

救急科課程を実施しています



山梨県消防学校では、消防職員専科教育救急科課程を実施しています。

今年度から救急科は、8箇月間の「初任総合教育」の中で実施しており、これまで関係機関の御協力をいただきながら、救急業務概要や解剖・生理等の救急医学の基礎知識の修得を図ってきました。

今後は、各種応急処置の基本訓練、病態生理を学ぶための座学、円滑な部隊活動が実施できる能力を身につけるための各種シミュレーション実習等により、救急業務に必要な知識・技術の修得を目指します。

1 実施期間

平成27年9月16日(水)～11月13日(金) 38日間(266時間)

2 実施場所

山梨県消防学校、山梨大学医学部、県立中央病院、各消防本部(現地研修)

3 入校者

10消防本部51名の消防職員

4 これからの主な教育訓練内容

- (1) 山梨大学医学部及び県立中央病院における、病態生理を学ぶための座学、新生児蘇生法実習
- (2) 応急処置法及び各種シミュレーション実習
- (3) 所属消防本部における救急車同乗実習等の現地研修(4日間)
- (4) J P T E C 資格取得試験
- (5) 効果測定(7科目)
- (6) 行事・その他

5 訓練風景



解剖・生理(講義)



応急処置(気道管理)